

桔 梗

松尾高等学校
PTA広報委員会
0479(86)4311
平成25年12月20日
第66号

二学期を振り返って

PTA会長 伊藤 政利



日頃、PTA活動に御理解と御協力をいただきありがとうございます。早いもので、二学期も終わり、今年度も残すところ三ヶ月となりました。一学期未発行の本会報「桔梗」で、学校行事等を参観いただき、子ども達や学校の様子を直接見ていただきたいとお願いしたところ、文化祭、体育祭等に多くの方が来てくださいました。ありがとうございます。

二学期の活動を振り返ると、9月14日、両国方面へのPTA研修視察に35名が参加し、東京大江戸博物館や両国国技館などを視察しました。10月5日、文化祭「桔梗祭」で毎年恒例のPTAバザーを行い、約50名の役員のみならず準備と販売に参加しました。また、多くのご家庭からたくさんのお品物の提供をいただき本当にありがとうございます。なお、売上げの44,956円は、すべて生徒会活動に使わせていただきます。

10月10日、松尾運動公園で体育祭が行われ、50、100名の保護者のみなさんが参観に来られました。子ども達の一生懸命がんばっている姿は、いかがだったでしょうか。10月21日、旭・東金方面へのPTA職員合同列車指導を行い、PTA11名、先生方7名が参加しました。

特に問題はなく、下校時の生徒の服装や列車の様子、上手に声をかけながら服装指導する先生方の様子等を見ることができ安心しました。

11月30日、山武地区高等学校研究集会がサンライズ九十九里で行われ、役員6名と校長先生・高橋先生が参加しました。各校の活動報告では、他校の様子やわかり参考になりました。講演では、「房総半島を襲った巨大地震と大津波」(元緑・関東・東日本大震災から学ぶ)と題し、古山豊先生からスライド写真を使ったわかりやすい説明がありました。過去の地震の内容や地震発生時には、「自助・共助・公助・近所」が大切であるというお話など、大変勉強になりました。

以上で二学期を振り返っての活動報告を終わりますが、引き続きPTA活動へのご協力をお願いします。なお、2月23日(土)には、マラソン大会が予定されていますので、是非ご参観ください。

視察研修に参加して

研修委員長 佐藤 和子

九月十四日、後援会小川会長、後援会の方々、齋藤校長先生を始め三十五名の参加を戴き、両国本面へのPTA視察研修に行つて参りました。昨年は日本が世界に誇る最先端の技術が使われた電波塔、スカイツリーでしたが、今年は江戸時代ヘタイルムスリップして、江戸東京博物館を見学しました。入館して最初に目に着いたのが、実物の日本橋でした。

大名屋敷や長屋などの復元模型をはじめ豊富な実物資料で江戸・東京の歴史と文化を紹介されていました。歴史にあまり興味のない私でしたが、当時の様子も体感する事ができました。

次は本日のメインイベントです。「ちゃんこ巴海」で昼食を戴きました。私は本格的なちゃんこ鍋を食べた事がなかったのですが、とても楽しみしていました。具材も魚介や肉、野菜などが沢山入



って、とても上品でやさしい味でした。ちゃんこ鍋といえば、こつたりしているイメージがあったのですが、これならば何杯でもたべられそうです。その後は、相撲とちゃんこの街、両国周辺を各自地図を片手に自由散策しました。十五月初日を迎える国技館や明暦の大火による犠牲者を供養する為に建立された回向院、芥川龍之介の生育地、両国花火資料館などを見てまわりました。相撲部屋にスカウトされる人もなく無事に帰る事ができ、楽しい一日を過ごす事ができました。今年参加できなかった会員の皆様も是非来年は参加戴けたらと思います。

第63回全国高校PTA連合会大会 山口大会に参加して

PTA副会長 宮野 久子

「夢から志へ」をメインテーマに「たくましく生きるチカラを育むために、今、私たちができること」をサブテーマとした全国高P連合会大会山口大会が8月21日、23日に開催されました。全国各地より約一万人の会員参加があり、本校からは齋藤校長・伊藤副会長・私の3名が参加しました。

一日目は山口までの新幹線移動。二日目は入り、分科会が行なわれる山口市・宇都市の6会場に分かれ、本校はANAクラウンプラザホテル宇都部の第4分科会参加となりました。午前の部開会式より基調

講演までは、主会場である県スポーツセンターアリーナから映像を中継で各会場に繋ぐという形でした。表彰式では会長表彰団体が近隣の大綱高校PTAが対象となっておりました。基調講演では、「日本の教育の再生」と題し内閣総理大臣・安倍晋三氏によるビデオ出演、文部科学大臣・下村博文氏の講演があり教育再生担当大臣として活躍されているお話しを伺いました。午後の部から各分科会ごとの記念講演になり、テレビでも良く拝見する山口県出身俳優来亭・豆田敏典氏のお金持の道」をアルバイトから見出し、アルバイトから二百億円企業へと発展させたお話でありました。その後の分科会テーマ「家庭教育とPTA・人材つくりとコミュニティ」に対し、北海道・東京・和歌山・愛媛の各高校より発表があり、特に印象に残った発表は和歌山東高校・創立40周年を迎える学校でした。卒業生の保護者がPTA会長をし、「活気のある学校」「生徒が一つになれような事」が何かないのかと話し

合いを続け、「硬式野球部を作りみんなで県予選を応援に行こう」を目標としました。PTA活動に力を入れ「先生・生徒・保護者」三者の意識改革・登校指導から始め、6年後には「21世紀枠」の県推薦校に選ばれるまでになり、なんと今年発足4年目で準決勝まで出場した素晴らしい話しを聞き、会場全体が歓喜にわき上がりました。体制づくりにPTAが果たすべき役割は大きいと再認識させられました。三日目は、視察研修で萩市の美しい自然と歴史のある街並を巡りました。本大会では、高校生が社会人の一員として広い視野に立ち自分の夢を成し遂げられるように、私たち大人の役割りを確認し合った大会となりました。保護者の皆様も積極的に学校に足を運んでいただき行事に参加をお願いしたいと思えます。お待ちしております。

桔梗祭PTAバザー

10月5日(日)桔梗祭にてPTAバザーが開かれました。総売上げ額四万四千九百五十六円になり、全額生徒会に寄付させていただきました。バザー用品を提供して下さいました。前日準備および当日販売業務に協力いただいた方大変ありがとうございます。感謝申し上げます。



ソフトテニス部 インターハイに出場して

3B 宮野 健太

私は県のインターハイ予選において個人戦でベスト8に入賞し8月1日〜8月4日まで大分県で開催されたインターハイに出場しました。夢の舞台であったこの大会に、高校生活最後の夏に出場できたことを大変光栄に思っています。初出場でも緊張しましたが、初めて最後の大会なので臨することはなく戦いました。その結果は、一回戦負けでしたがとても楽しむことができました。もちろんこのような大会に出場できたのは、顧問の青澤先生・藤原先生、諏訪先生をはじめ、両親やチームメイト、先輩方、地域の方々の応援や協力があったからこそだと思っています。



平山・宮野ペア

そして私たち三年生は、来春それぞれの進路に向かっていきますが、お世話になった方々への感謝の気持ちは忘れません。厳しい練習を共に乗り越えてきたチームメイトを大切にし、松尾高校ソフトテニス部であった誇りを胸に、ここで身につけた強靱な精神力をもって、これからの困難にも立ち向かっていきたいと思います。

部活動

ソフトテニス部

全国総合体育大会
男子個人 宮野・平山ペア 一回戦敗退
男子団体 二回戦敗退
女子団体 準優勝
男子個人 伊藤・池田ペア 三回戦敗退
神子・河崎ペア 三回戦敗退
堀越・平山ペア 二回戦敗退
市原・佐藤ペア 二回戦敗退
女子個人 小川・伊藤ペア ベスト8
鶴岡・須藤ペア ベスト32
岩澤・寺内ペア ベスト32

【三浦部】

東部大会(鏡子市主催)
男子団体準優勝
二年C組 布施翔磨
二年B組 平野佑紀
二年C組 伊東淳弥
男子個人の部
二年C組 平野佑紀(第二位)

【サッカー部】

二年C組 布施翔磨(第三位)
高校サッカー選手権千葉県予選
二回戦 松尾0-0四街道北
PK 5-4
三回戦 松尾0-9東金商業
【女子バレーボール部】
第8回茨城県高等学校バレーボール選手権
松尾0-2茂原高
松尾0-2東金商業
松尾0-2長生

【書道部】

平成25年11月12(火)〜17(日)
於 八日市場公民館
第27回東総地区高校書道展に参加
三年 石渡桃花 木原香織
一年 小原麻椰 林 沙里
宮崎彩花 並木大地
土屋将大 菱木啓真

【吹奏楽部】

山長吹奏楽祭
千葉県吹奏楽コンクールB部門金賞
結核祭
山武地区吹奏楽祭
山武地区連合音楽会
総合芸術祭 山武地区予選
アンサンブルコンテスト地区予選
サキソフォン三重奏 銅賞
クラリネット三重奏 銅賞
打楽器四重奏 銅賞

【英語部】

長生・山武地区スピーチコンテスト
リーディング部門
一年 小嶋七海 二位
戸田 葵 三位
レシテーション部門
三年 宇井瑠香 二位

沖繩

2A 大木実花

人生初の沖繩に行きました。沖繩で印象に残ったことは二つあります。一つ目は戦争のことです。平和祈念資料館とひめゆりの塔を見学して、自分が考えていたより戦争は残酷なものだったんだと思い、言葉も出なまま写真や映像を見ていました。「戦争は、失うものはたくさんあるが、得るものなんて一つも無い」という言葉は当時の人のとても生々しい心の叫びを聞いているように思いました。「明日自分が死ぬかもしれない」とおびえていた人々の気持ちがわかったように感じました。二日目にガマに入り、中には薬品のビンや服の切れ端がまだ残っていることに驚きました。足場が悪く、居心地の悪いガマの中で、自分と同じ年の少年少女はどんな思いでそこに居たのかなんて、今、平和な時代を生きている私には想像もできないものなほど痛感しました。

2E 水野拓海

僕は、三泊四日で沖繩に修学旅行に行き、美しい自然を見たり、戦争の歴史を聞いたり、様々な体験をしました。その中でも印象に残っている場所が三つあります。一つ目は、平和祈念公園です。そこには、沖繩の今までの歴史を知ることができる資料館と慰霊碑があります。戦争で犠牲になった多くの人々の名前が数えきれないくらい慰霊碑に刻まれていて、とても複雑な気持ちになりました。また、ここで鉄血勤皇隊に所属していた方のお話を聞く事ができ、体験談を語ってもらいました。当時の事を思い出すのはとてもつらい事だったと思います。が一杯お話ししてくださる姿にとても感動しました。二つ目は、アンテナガマです。ここはかつて、日本軍の隠れ家として使われ、アメリカ軍によって多くの人々が火炎放射器などによって殺された場所だそうなんです。ガマの中はとても暗く、足場も悪かったです。当時そこにいた人はとても恐ろしい気持ちでいつ来るかも分からないアメリカ軍から隠れていたと思います。もし自分がその状況にいたらと思うとゾッとします。三つ目は、ひめゆりの塔です。ここには、ひめゆり隊の女生生の方々が残した日記帳があり、内容は言葉にならないくらい壮絶で悲しいものでした。自分とその当時の女生生はそれほど年齢も変わらないです。一体どんな気持ちで戦争の当時生きていたのか想像もできません。

二つ目は沖繩の海と魚です。千葉県は周りが海に囲まれています。が、遊泳禁止の場所が多く、あまり海に行く機会はありませんでした。ですから、沖繩の海を見るのは修学旅行に行く前からとても楽しみにしていました。飛行機の窓から見た空の青さにも感動しましたが、沖繩の海の青さにはもっと感動しました。橋の上から海上を見ても海水がすけて見えて鏡になる程きれいでした。船に乗って海の中を観察する体験があり、色とりどりの魚がたくさんいました。テレビで見たことがある魚、沖繩に来てはじめて見る魚、沖繩ではこれが当たり前なのかと考えると、うらやましいです。また、砂浜もとてもきれいでした。沖繩の中でも砂浜の色は場所によって違うという話を聞いて、砂の色によっても雰囲気が変わって見えるのかなと思いました。

沖繩に行って本当に良かったです。また自分が大人になってから、高二のころを思い出しながら沖繩に行きたいと思いました。